

## シャープのシースルーディスプレイを東京メトロ豊洲駅で実証実験

シャープは東京メトロ(本社：東京都台東区 社長：奥 義光)と共同で、当社が試作したシースルーディスプレイを有楽町線豊洲駅の透過型ホームドアに設置し、9月19日より実証実験を開始いたします。

当ディスプレイは、カラーフィルターを用いることなく、R(赤)、G(緑)、B(青)の光源の点灯に合わせて画面を切り替えることで、シースルーのカラー映像を表示します。またIGZO液晶ディスプレイ技術<sup>※1</sup>の採用により、画面の高速切り替えによるなめらかな動画表示と、透過率の飛躍的な向上を実現しました。

今回、国内で初めて<sup>※2</sup>当ディスプレイを東京メトロ豊洲駅の透過型ホームドアに設置。透過型ホームドアで表現している駅空間の広がりや損なうことなく、駅の案内や広告などの映像コンテンツを表示可能です。実証実験では、地下駅の環境に適した映像や技術的課題などを、半年程度かけて検証いたします。

なお、当シースルーディスプレイは、当社と国立研究開発法人 産業技術総合研究所が国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の「クリーンデバイス社会実装推進事業」に申請し、本年6月に「デザイン多用途型省エネディスプレイ」に採択されています。

名 称	20型シースルーディスプレイ
設 置 場 所	東京メトロ 有楽町線豊洲駅 4番線(和光市方面行きホーム) 先頭より2両目の透過型ホームドア
設 置 台 数	1台
実 証 実 験 期 間	2015年9月19日(土)より半年程度
表 示 コ ン テ ン ツ	駅の案内や広告などの映像コンテンツ

※1 IGZO液晶ディスプレイ技術は、株式会社半導体エネルギー研究所と共同開発したものです。

※2 国内の鉄道駅にある透過型ホームドアへの設置において。2015年9月14日現在。東京メトロ調べ。

## 【お問い合わせ先】

お 客 様 : ディ스플레이デバイス開発本部 技術戦略室 (0595) 84-7036